

授業での活用（実践報告例）

【 英 語 科 】

1) 使用ソフト名（価格）

- ・ Safari（無料）
- ・ カメラ（無料）
- ・ Microsoft PowerPoint（無料）
- ・ 写真（無料）
- ・ iScan Pro（無料）
- ・ You Tube（無料）
- ・ iCloud（無料）

2) 使用状況

学年	学科	科目	週あたりの使用率 (使用時間数/授業時数)
本 3	普通科	コミュニケーション英語Ⅲ	2 / 4
	情報コミュニケーション科	コミュニケーション英語Ⅱ	0 ~ 1 / 2
	ライフ・サポート科		1 / 2
専 I	情報コミュニケーション科	情報英語Ⅰ	0 ~ 1 / 2

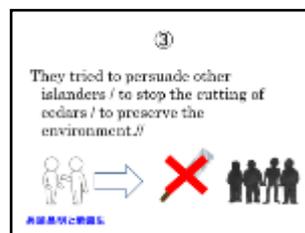
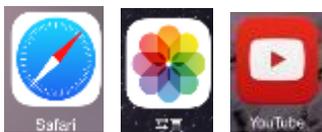
3) 使用例および生徒の反応

・ 使用例

1. ①Safari（無料）、②写真（無料）、③Microsoft PowerPoint（無料）、④ You Tube（無料）

題材背景の情報提供として、①で検索した関連サイトの一部をスクリーンショットし、②へ自動で保存したものを掲示、またはトリミング等で画像処理したものを③や配布資料に添付することでより分かりやすい情報提供ができ、興味・関心を持たせることができた。

ただ、④については関連映像があれば鑑賞したが、まだまだ字幕がないものが多い。そのため、今までに聞いたり読んだり、学んだことや経験に基づく情報や考えなどの活用、さらに①で調べ情報を補った。



2. ⑤カメラ（無料）、⑥iScan Pro（無料）

配布プリントへ記入したものを⑤で撮影、または⑥で読み取り、文字情報画面や電子黒板へ AirDrop によるミラーリングで、スムーズに説明をすることができた。



・生徒の反応

適度に情報提供することで、題材背景の理解が早くなった。

また、生徒はほぼ毎日 iPad を使用しているので、Safari や google といったインターネットアプリでの調べ学習のスピードも上がり、積極的に早期解決しようとする様子が見受けられた。

4) 今後の展望（来年度に向けての工夫等）

与えられた情報を表面的に理解するのではなく、自ら情報を探すことでさらに理解を深め、発表等を通じて生徒同士の情報交換も積極的に行ってほしい。